

令和 5 年 6 月 30 日

地域密着型サービス 令和 5 年度第 2 回合同運営推進会議

事業所名称 … グループホームやつかの郷新館

サービス種類… 認知症対応型共同生活介護

会議開催日 … 令和 5 年 6 月 23 日 (金) 14:00 ~ 14:45

開催場所 … グループホームやつかの郷 (本館) 中央ホール

出席者

事業所	3 人	利用者	1 人
利用者家族	2 人	地域代表者	人
松江市職員	人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	2 人	その他 ()	人

- 議 題
- 1.運営状況報告
 - 2.活動状況報告
 - 3.面会について
 - 4.BCP 策定について

議 事

1.運営状況報告

◎利用者状況 入所者 18 名 …東ユニット 9 名 (男性 4 名、女性 5 名)
(6/22 現在) …西ユニット 9 名 (男性 4 名、女性 5 名)

全体平均年齢 85.6 歳 (前回 85.4 歳) 東平均 86.7 歳、西平均 84.4 歳

年 齢	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~
男 性	0	0	0	3	1	2	1	1	0
女 性	0	1	0	0	2	2	5	0	0

全体平均要介護度 1.94 (前回 1.94) 東平均 2.22、西平均 1.67

要介護度	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男 性	0	3	3	1	1	0
女 性	0	5	3	0	2	0

2.活動状況報告

①行事報告

○5 月 5/23 【おやつ作り】

ホットケーキ作りをして食べて頂き、その後天気も良く外でシャボン玉をして楽しまれた。

○6 月 6/23 【外出支援 (ドライブ)】

車 4 台に分かれて乗車し、境港へドライブに出かけた。

②研修報告

○5月 5/8 【身体拘束について】

『身体拘束廃止に関する指針』を配布し改めて全職員で共有した。

【認知症の理解】

1. 基本的なコミュニケーションを守る
2. 1を理解しベストな声掛けを行う。

グループに分かれて日頃の声掛けについて発表した。

○6月 6/5 【看取りについて】

看取り指針について

看取り介護の経験で得られることとは何か

介護職員に看取りについてのアンケートを実施し、職員の不安に感じていること、医療職に聞いてみたいことなどについて話し合った。

【介護過程について】

まず初めに入所の経緯や生活の中で何に困っているかなどの①情報収集（アセスメント）を行い、問題解決のために必要なケアは何かを考えて、②介護計画を立案し、③実践し、④評価する。

利用者の自立と実現のためにどのような支援が必要かを見極めていくことが重要で、4つのプロセスをサイクルさせ、質の高い介護の提供と専門性を高めていくことが、介護過程の最終的な目標である。

3.面会について

施設「新型コロナウイルスが5月から5類になり他施設の面会状況はどうか？」
包括「今回は5類におりてからの対面会議が初めてなので他施設の状況がまだ分からない」

知見「デイサービスでは感染のリスクがある為、食事はパーテーション越しにしている。県外の行き来は制限しないが、その後検査をしてもらうなど対応している。職員も、定期的に抗原検査を実施している」

知見「まだコロナ0になっておらず誰かが発症したらクラスターになるという状況。発症疑いは以前よりは減ってきている。面会について、看取りでも会えない時もあった。会える時に会えた方がいい。心配であれば検査をして入ってもらってはどうか？」

「オンライン通話等の提案も検討しては？」

施設「現在ライン通話が出来た状態だが登録数が少ない」

「コロナに感染した場合、居室で隔離できない利用者もいる為、面会について慎重にならざるを得ない」

家族「5類におりたといっても政府の都合なので今のままでいいと思う」

知見「リスクを考えるとどこかで線引きしないといけない。感染対策を行ったうえで検査して、1日何人と制限を設けて面会するのもありか…？」

施設「面会については今後の状況を見て都度検討していく」

4. B C P 策定について

B C P とは・・・災害や感染症等で運営機能が麻痺した時にどれだけ早く事業継続が出来るかという計画です。

今年度中に B C P の策定をする為、本館新館合同で委員会を立ち上げ、4月から毎月開催している。

やつかの郷はハザードマップにかかっていない為、以前行政とも話し合い施設内で待機をする予定としている。ライフラインが止まった時にどう事業継続していくか？

包括「備蓄はどうか。最低でも3日分の食料は確保していないと」

施設「過去の大雪で停電した経験もあり、備蓄はしている」

知見「デイサービスの場合、災害発生時送迎中だったら、利用中で自宅に帰れなかったら、等災害にもいろいろな種類や場面がある為 B C P 策定が難しい」

施設「万が一の時の連絡網も見直している。地域の方や駐在さんの協力も必要」

家族「停電時ポータブル発電機はないか？必要最低限の電気は確保した方がいいのでは？」

施設「業者からの提案もあり発電機の導入を検討している。使える助成金がないか等、今後行政とも協議していく必要があると考えている」

施設「B C P については今回の意見や他施設の取り組みも参考にしていきたいと思う」

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○